

經濟論叢

第149卷 第4・5・6号

哀 辭

故 静田均名誉教授遺影および略歴

内発的発展と国民経済	池 上 惇	1
国際的展望の中で見た日本のメーカーと サプライヤーとの関係	浅 沼 萬 里	18
地方財政調整制度をめぐる代表的論者間の 論争とその現代的意義	李 昌 均	59
多属性効用分析における部分情報下の スケール定数の決定	朴 時 炫	82
総合商社の鉄鉱石商権と競争	田 中 彰	107
住友金属工業の第2次合理化設備投資と 新しい生産体制の成立	張 紹 喆	125
加工型畜産と飼料メーカーの展開	村 上 良 一	145
GMの「戦略的再編計画」の展開過程	平 野 健	160

追 憶 文

静田均先生を偲びて	岡 田 賢 一	183
静田均先生の思い出	高 橋 哲 雄	187

平成4年4・5・6月

京 都 大 学 經 濟 學 會

京都大学経済学会規則（抜萃）

目的及び事業

- 第3条 本会は、経済学・経営学に関する研究・教育の振興と、その成果の普及を図り、京都大学経済学部的发展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
1. 機関誌「経済論叢」を発行すること。「経済論叢」は毎月1回発行すること。ただし、臨時特別号を発行することがある。
 2. 「経済学研究叢書」を発行すること。
 3. 学術研究会を開催すること。
 4. 公開講演会を開催すること。
 5. その他本会の目的を達成するために必要な事業。

構成

- 第5条 本会は、左の会員をもって組織する。
1. 正会員
 - (一) 京都大学経済学部教授、助教授、講師、助手及び同学部出身者。
 - (二) 京都大学大学院経済学研究科学生及び同研究科出身者。
 - (三) 評議員会にてとくに認めたもの。
 2. 学生会員 京都大学経済学部学生。
 3. 賛助会員 本会の事業を賛助するもの。
- 第6条 前条のほか所定の会費を納めて「経済論叢」の配布を受ける個人及び団体は購読会員とする。
- 第7条 特別の場合に限り、前2条に定められた会員以外のものにも会員に準ずる取扱いをすることができる。
- 第8条 会員には、「経済論叢」を配布する。ただし、臨時特別号はこの限りでない。

会 計

- 第10条 会員は、左の会費を納めなければならない。
- | | | | |
|---------|--------------|---------|-----------|
| 1. 正会員 | 年額 7,500円 | 2. 学生会員 | 年額 7,500円 |
| 3. 賛助会員 | 年額 10,000円以上 | 4. 購読会員 | 年額 7,500円 |

— 既 刊 目 次 —

第149巻 第1・2・3号

哀 辞

故 山岡亮一名誉教授遺影および略歴

いわゆる「コンツェルン」考	下	谷	政	弘
G・マリーンズの外国為替論(2)	本	山	健	彦
マレーシアの原本資源と輸出代替化戦略の問題点	中	島	健	二
アメリカ鉄鋼資本の多角的事業展開と 日米合弁企業の位置づけ(3)	石	川	康	安
短期調整過程の二類型(2)	森	岡	真	史
利益処分会計と剰余金処分会計	藤	井	井	深
多属性効用分析の集団意志決定への拡張	朴	部	時	幸
ケインズ・利潤・貨幣	服	部	茂	宏
外部効果と保護政策下の国民経済の形成	松	尾	昌	ブ
1930年代朝鮮における総督府の農村統制	朴		ソ	

追 憶 文

山岡亮一先生を偲ぶ	関	順	也
山岡亮一先生を偲んで	中	野	一 新

執筆 者 紹 介 (掲載順)

池 上 惇	京都大学教授	張 紹 詰	京都大学大学院学生
浅 沼 萬 里	京都大学教授	村 上 良 一	京都大学大学院学生
朴 昌 均	京都大学大学院学生	平 野 健	京都大学大学院学生
朴 時 炫	京都大学大学院学生	岡 田 賢 一	樟蔭女子短期大学教授
田 中 彰	京都大学大学院学生	高 橋 哲 雄	甲南大学教授

会員各位へ 会費は下記あて御納入下さるようお願いいたします。

1. 会費納入先 京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内
京 都 大 学 経 済 学 会
振替口座京都9-17219番
 1. 会費年額 7,500円 (前納)
 1. 会員各位の現住所、氏名、卒業年次、就職先を学会まで御通知下さい。
- ※ 会員外の雑誌購入は有斐閣へお申込み下さい。

平成4年5月25日印刷
平成4年6月1日発行

編 集 兼
発 行 人

京 都 大 学 経 済 学 会

印 刷 所

内 外 印 刷 株 式 有 限 公 司
京都市南区吉祥院池田南町13

発 行 所

京 都 大 学 経 済 学 会
606 京 都 市 左 京 区 吉 田 本 町
振 替 口 座 京 都 9 - 1 7 2 1 9 番

発 売 所

株 式 有 限 公 司 有 斐 閣
101 東 京 都 千 代 田 区 神 田 神 保 町 2 - 1 7
振 替 口 座 東 京 6 - 3 7 0 番
本 郷 支 店 113 文 京 区 東 京 大 学 正 門 前
京 都 支 店 606 左 京 区 田 中 門 前 町 4 4

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. 149, No. 4 · 5 · 6

April-June 1992

CONTENTS

- Memorial Address
- The Portrait and Brief Biography of the
Late Emeritus Professor Dr. Hitoshi Shizuta
- The Theory of Endogenous Development and National
Economy—Over Centralization for Tokyo
Metropolitan Area and Local Autonomy*Jun IKEGAMI*
- Japanese Manufacturer-Supplier Relationships
in International Perspective: The Automobile Case..... *Banri ASANUMA*
- Dispute between Representative Disputant with
Regard to Local Finance Adjustment System and
Modern Signification of the Dispute*Chang Kun LEE*
- Assessment of Scaling Constants for Multiattribute
Utility Analysis with Partial Information:
Based on the Maximum Entropy Principle.....*Shi-Hyun PARK*
- Competition between the General Trading Companies
in Iron Ore Business*Akira TANAKA*
- Plant and Equipment Investment and the Reorganization
of Production during the Second Phase of Rationali-
zation at Sumitomo Metal Industries Ltd. (1956-63).....*Shao Zhe ZHANG*
- The Development of Processing Type Livestock and
Feed Industry*Ryoichi MURAKAMI*
- Execution Process of GM's Strategic Redirection Program:
Japanese System of Production and Rationalization
of American Automobile Corporations (1).....*Ken HIRANO*
- To the Memory of the Late Emeritus
Professor, Hitoshi Shizuta*Ken'ichi OKADA*
Tetsuo TAKAHASHI

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI
(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)